

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 琉球政府 機構・
人事・県民会議

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43358

中央教育委員会委員の改選

45
12

秘密標記 (赤色)

北米第一課長

第 352 号

昭和 45 年 12 月 17 日

外務大臣 殿

在 準備委代表事務所
高瀬 代 表



(件名)

中央教育委員会委員の改選

引用公・電信
日付・番号

12月15日に行文わかれ中央教育委員の年教

改選選挙にのり新聞記事 (16日付沖縄夕

ぐん朝刊) 切抜き、北米界までに別添送付す。

付属添付 付属空便 (行) 付属空便 (DP) 付属船便 (貨) 付属船便 (郵)

本信送付先:

本信写送付先:

配付送:

要
務官
査
査
査
査
査
調
力
局
務

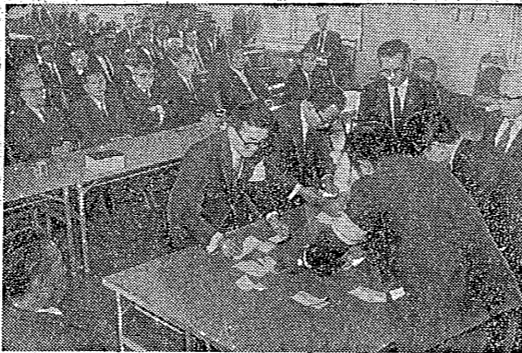


新しい顔ぶれ決まる

大城兼堅、新垣盛氏が当選

中央教育委員の半数改選は十五日となり、中部地区は、兼堅氏(新垣教育委員候補)と新垣盛氏(現中教委)が選出された。また、兼堅氏は、大城兼堅氏(昭和三十八年文部省事務局長)が選出された。なお、兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

中部地区の投票は、中部地区の投票総数は七十四、有効票七十三、白票一。一方、南部は南部連合教育委員候補十五人の委員が出た。午後七時、大城兼堅氏(昭和三十八年文部省事務局長)が選出された。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。



中央教育委員選挙の開票風景(南部連合教育委員会ホールで)

大城兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

新垣盛氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

兼堅浩氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

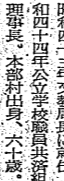
小嶺憲達氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

大城兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

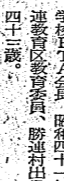
兼堅浩氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

小嶺憲達氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。

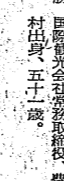
大城英男氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。兼堅氏は、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。



小嶺憲達氏
明治四十年生まれ、昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。



兼堅浩氏
昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。



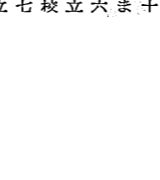
大城英男氏
昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。



新垣盛氏
昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。



大城兼堅氏
昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。



宮里栄輝氏
昭和三十八年文部省事務局長(昭和三十八年)を兼ね、これにより五人の委員が出た。